

経済性・安全性・機動性を高めて新登場！ バッテリーを動力源とした自走式高所作業車

シザースリフト1930ES

●新機構の採用

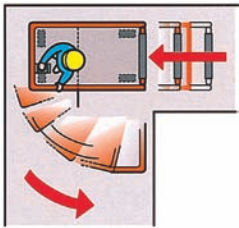
電気と油圧を合理的に組み合わせた新機構を採用。

電動モーターによる ダイレクト駆動

従来の油圧モーターから電動モーターによるダイレクト駆動になり、1回の充電で行える作業量が飛躍的にアップ！（従来機の約2倍）充電回数が減ることにより、バッテリーの寿命も向上、また、電動モーターで走行するため、静かな走行が可能になりました。

●優れた機動性

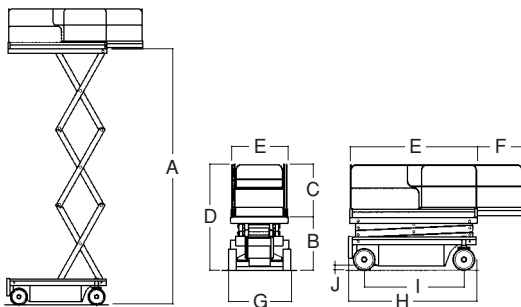
ステアリング角度が90°と大きくなり、小回り性能が向上！内側の最小回転半径が、ほぼゼロで回転できるため、狭い現場での走行に適しています。



●安全装置

- ・非常停止装置
- ・過積載防止装置
- ・傾斜角警報装置
- ・点検用安全支柱
- ・モーションアラーム
- ・フットスイッチ
- ・安全帯用フック
- ・故障自己診断装置
- ・油圧回路安全装置
- ・作業床手動降下装置
- ・上昇時自動低速走行装置

■寸法図



●優れた操作性

大型の操作レバーは、トグルスイッチを切替えるだけで、走行と昇降が可能！人間工学に基づいたレバーの角度により、握り易く操作が楽に行えます。また、バッテリーの残量は、4個のLEDランプで知らせます。



●高強度アルミ製プラットフォーム採用

アルミ製プラットフォームの採用により、デッキ表面の清掃作業が軽減、錆びる心配もありません。また、鉄の約2倍の厚さのアルミ材料を使用することで十分な強度を持たせています。



●設定変更が可能

フットスイッチの有無や、ドライブカットアウト（作業床上昇時の走行停止）などの設定変更が行えます。

●ノンマーキングタイヤ装備

タイヤは、床面を汚さないノンマーキングタイヤ（ホホワイトタイヤ）を装備。



●脱輪転倒防止装置

走行中、万が一タイヤが溝などにはまった場合にも、転倒を防止する脱輪防止装置を装備。

■仕様

■主要諸元	
MODEL	1930ES
最大作業床高さ	A 5.72m
格納時作業床高さ	B 0.86m
手すり高さ	C 1.10m
全高	D 1.98m
手摺り折りたたみ時全高	折りたたみ無し
プラットフォーム寸法	E 0.76×1.87m
延長デッキ	F 0.90m
全幅	G 0.76m
全長	H 1.87m
ホイールベース	I 1.60m
最低地上高	J 90mm
最大積載重量	230kg
延長デッキ最大積載荷重	110kg
上昇・下降時間	22/28秒
走行可能高さ	5.72m
総重量	1,250kg

■走行諸元	
最大走行速度	4.80km/h
上昇時走行速度	0.80km/h
登坂能力	14°
最小回転半径（内側）	0.00m
最小回転半径（外側）	1.75m
タイヤサイズ（ホホワイトタイヤ）	φ317×101mm
駐機ブレーキ（自動）	前輪
■動力諸元	
バッテリー	4×6V220AH
充電器	AC100V自動
ポンプ	シングルギヤ
オイルタンク	4.73ℓ